

# 令和4年度光化学オキシダント（スモッグ）特別監視の結果について

## 1 概要

光化学オキシダント（スモッグ）による被害を未然に防止するため、オキシダント濃度が高くなる夏期に、県内13測定局で特別監視を実施しました。

特別監視期間における発令状況は、下記のとおり予報が2回であり、光化学オキシダント（スモッグ）によると思われる健康被害の届出はありませんでした。

## 2 特別監視期間と発令状況

(1) 特別監視期間：令和4年5月9日（月）から令和4年10月7日（金）まで

(2) 発令状況：

発令月日	発令区分	発令地域	発令時刻	解除時刻	測定局	発令濃度 (ppm)
7月1日	予報	A	14:20	16:20	小倉小学校	0.104
					衛生研究所	0.107
					市立和歌山高校	0.105
7月26日	予報	A、B、C	14:20	日没解除	衛生研究所	0.103
					小倉小学校	0.102
					日方小学校	0.100
					内海小学校	0.100
					加茂郷	0.106
					有田市初島公民館	0.106

### ・発令地域

A地域：和歌山市（7測定局）

B地域：海南市（下津町の地域を除く。）（4測定局）

C地域：海南市下津町の地域及び有田市（2測定局）

### ・発令基準

〔予報〕 オキシダント濃度の1時間値が、同一地域内の1以上の測定局で0.10ppm以上となり、かつ気象条件等から判断して当該地域の大気汚染状態が継続すると認められるとき。

〔注意報〕 オキシダント濃度の1時間値が、同一地域内の2以上の測定局で0.12ppm以上となり、かつ気象条件等から判断して当該地域の大気汚染状態が継続すると認められるとき。

〔警報〕 オキシダント濃度の1時間値が、同一地域内の2以上の測定局で0.30ppm以上となり、かつ気象条件等から判断して当該地域の大気汚染状態が継続すると認められるとき。

〔重大緊急警報〕 オキシダント濃度の1時間値が、同一地域内の2以上の測定局で0.40ppm以上となり、かつ気象条件等から判断して当該地域の大気汚染状態が継続すると認められるとき。

